



2021年12月16日

各 位

会社名　メディキット株式会社
代表者名　代表取締役社長　景山　洋二
（コード番号：7749　J A S D A Q）
問合せ先　取締役副社長　管理部門担当　中島　崇
電話番号　0 3 - 3 8 3 9 - 8 8 7 0

中期経営計画“NEXT 300”に関するお知らせ

当社は、2021年12月16日開催の取締役会において、2025年度（2026年3月期）までの中期経営計画“NEXT 300”を決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 経営理念

当社は、医療機器メーカーとして、医療を通じて社会に貢献し、共感いただける企業を目指すことを経営理念としております。

2. ビジョン

「信頼と共感」を世界の医療従事者の方々から獲得すべく安全性・有効性に優れた日本発の医療機器を普及させることをビジョンとしております。

3. 行動指針

「創造・迅速・確実」をモットーに、高品質の製品・サービスを提供し、日々進歩する医療現場のために有益な提案を実行することを行動指針としております。

4. 策定への思い

当社は間もなく会社設立50周年を迎え、1973年の会社設立以降、これまで着実な成長を遂げてまいりましたが、次なるステップとして売上高300億円を目標とし、より良い製品を医療現場に提供することを通じ、着実なビジネスの拡大に取り組んでまいります。

※中期経営計画の詳細につきましては、添付資料をご参照願います。

以 上



中期経営計画 “NEXT 300”

2021年12月16日

メディキット株式会社

証券コード：7749

目次

- I. 経営理念
- II. 事業領域
- III. 業績推移（実績）
- IV. 中期経営計画
 - 1. “Next 300”策定への思い
 - 2. 事業環境
 - 3. 基本戦略
 - 4. 中期計画、計画の概要
 - 5. 財務戦略、配当政策
- V. サステナビリティへの取り組み



1. 経営理念



I. 経営理念

経営理念

医療機器メーカーとして、医療を通じて社会に貢献し、共感いただける企業を目指します。

ビジョン

「信頼と共感」を世界の医療従事者の方々から獲得すべく
安全性・有効性に優れた日本発の医療機器を普及させます。

行動指針

「創造・迅速・確実」をモットーに、
高品質の製品・サービスを提供し、
日々進歩する医療現場のために有益な提案を実行いたします。

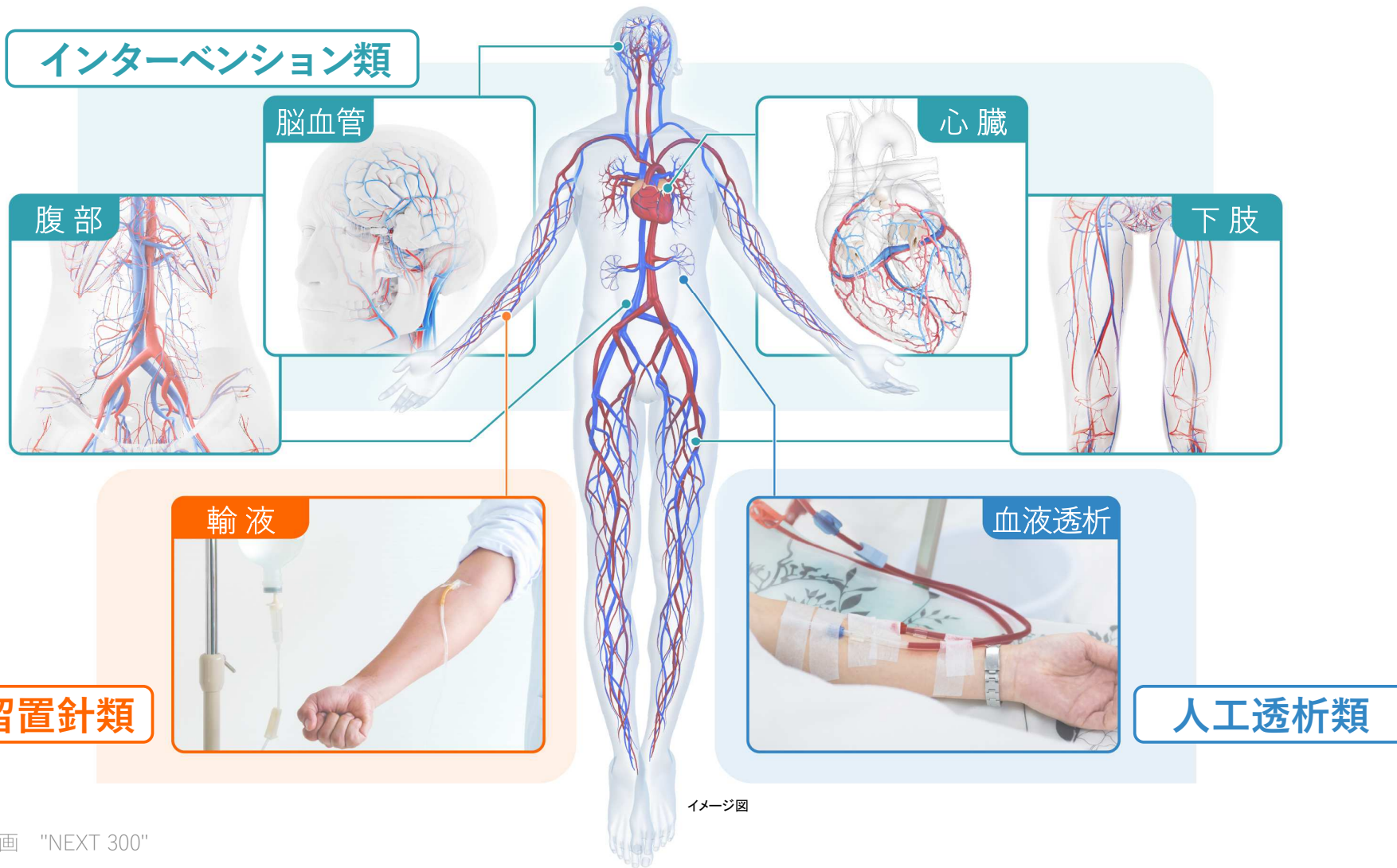
II. 事業領域



II. 事業領域

■ 当社の事業領域は、血管・血液に関する医療機器を開発・製造・販売しております。

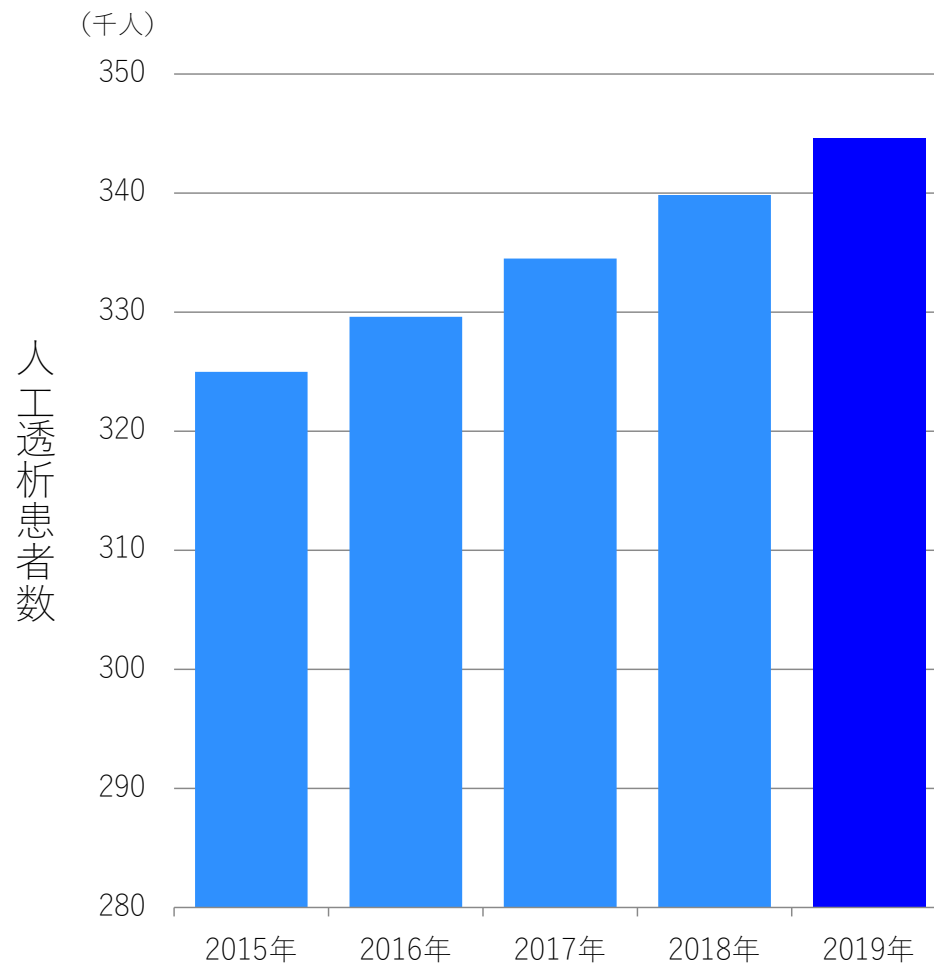
メディキット製品の使用されるフィールド



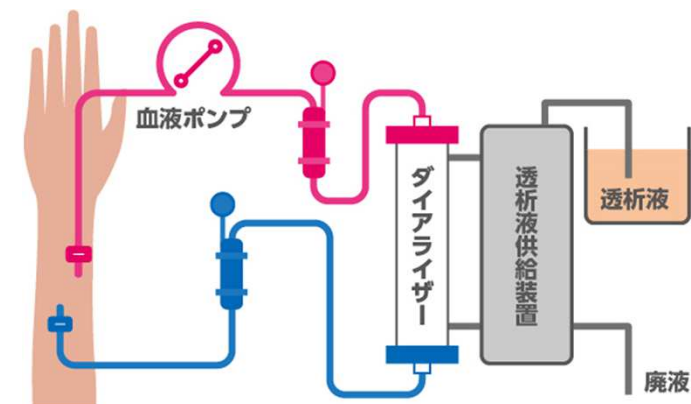
イメージ図

人工透析類

■人工透析患者数、34万4千人（前年比+1.4%）（2019年12月末現在）

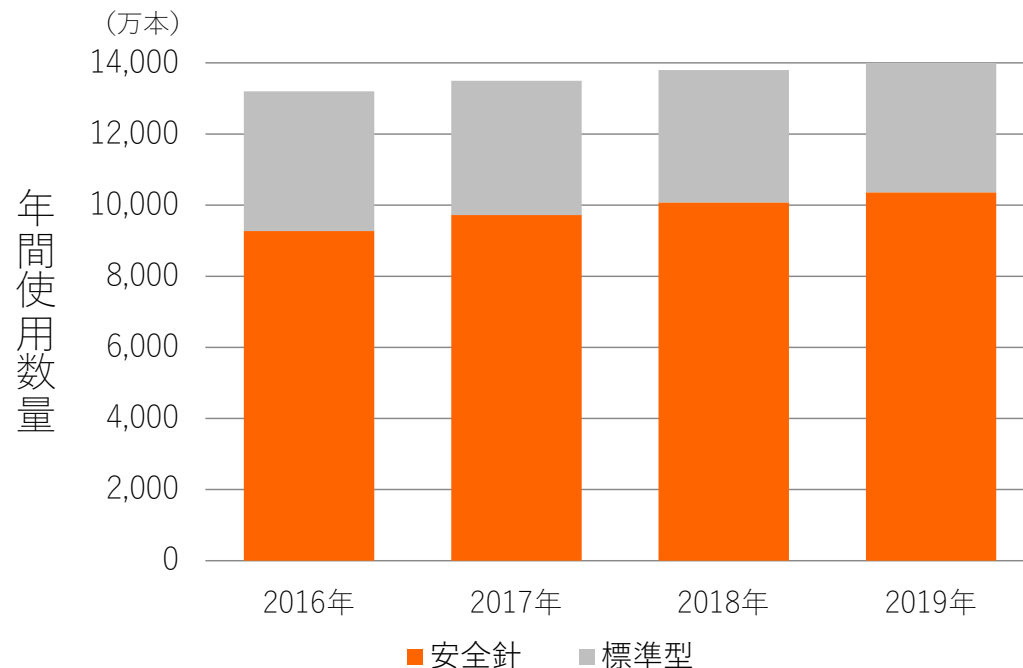


- 人工透析を行うには、留置針、血液回路、透析器（ダイアライザー）の3点が必要で、当社は留置針を提供しています。
- 特定保険医療材料の対象となるのは、透析器（ダイアライザー）のみです。



静脈留置針類

- 静脈留置針は、長時間の輸液・輸血等の注入に使用します。
主に、栄養補給等の目的で輸液を末梢静脈経由で投与する際に使用します。
- 国内の年間使用数量は、約1億4,000万本と推計され、標準型(ノンセーフティ)と安全針(セーフティ)の2種類があります。
使用比率はおおよそ1:3と推計しており、安全針の比率は年々高まる傾向にあります。



■ 2020年4月の薬価改定により、特定保険医療材料の対象から外れております。

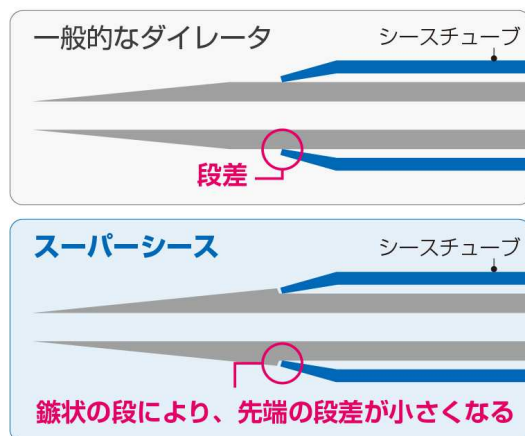


インターベンション類

- カテーテルを用いた血管内治療をインターベンションと呼んでいます。当社は、カテーテルイントロデューサー（カテーテルを血管に入れるための器具）や血管造影用・血管内治療用のカテーテルを提供しています。主に心臓、脳、肝臓等の部位の病気に対して広く応用されています。
- 1986年にインターベンションの分野へ進出しました。カテーテルイントロデューサー及び血管造影用カテーテルを開発し、特にスーパーシース(左下図)の開発によりインターベンション製品分野で大きく飛躍しました。

シースイントロデューサー

スーパーシース®

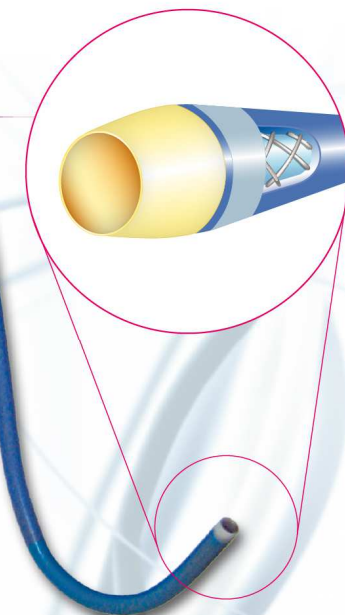
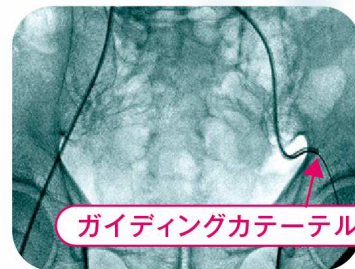
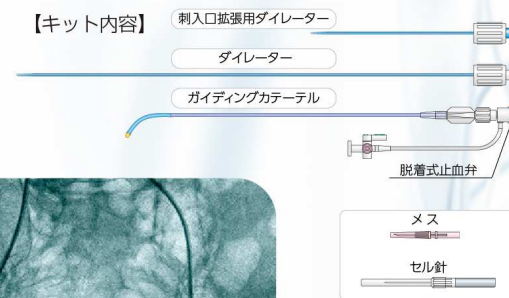


末梢用ガイディングシースキット

Parent Plus®

Medikit Peripheral Guiding Sheath Kit

【キット内容】

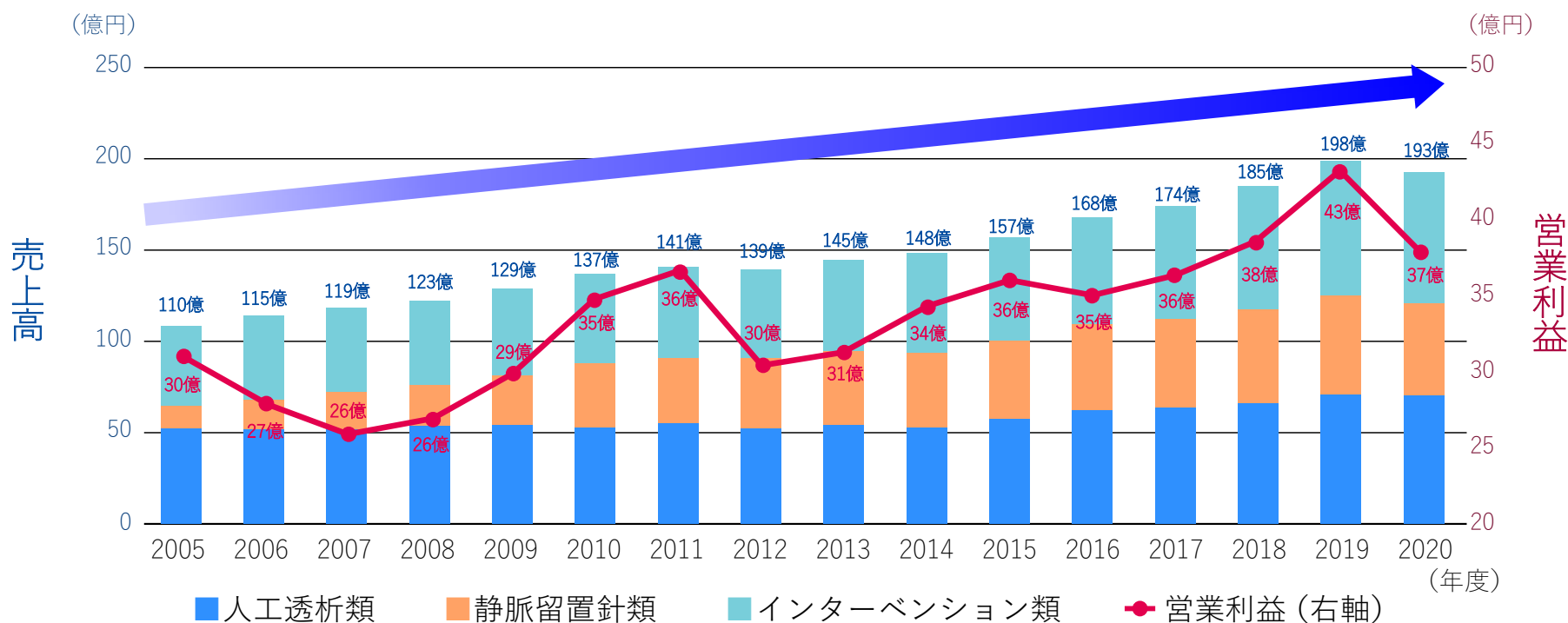


III. 業績推移（実績）



III. 業績推移（実績）

- メディキットは、人工透析類・静脈留置針類・インターベンション類の3つの事業分野それぞれで、より良い製品を医療現場にお届けできるよう取り組んでまいりました。
- こうした取り組みを通じ、外部環境等の影響はございますものの、3事業においてバランスよく、比較的安定した成長を遂げております。



IV. 中期経営計画



1. “Next 300” 策定への思い

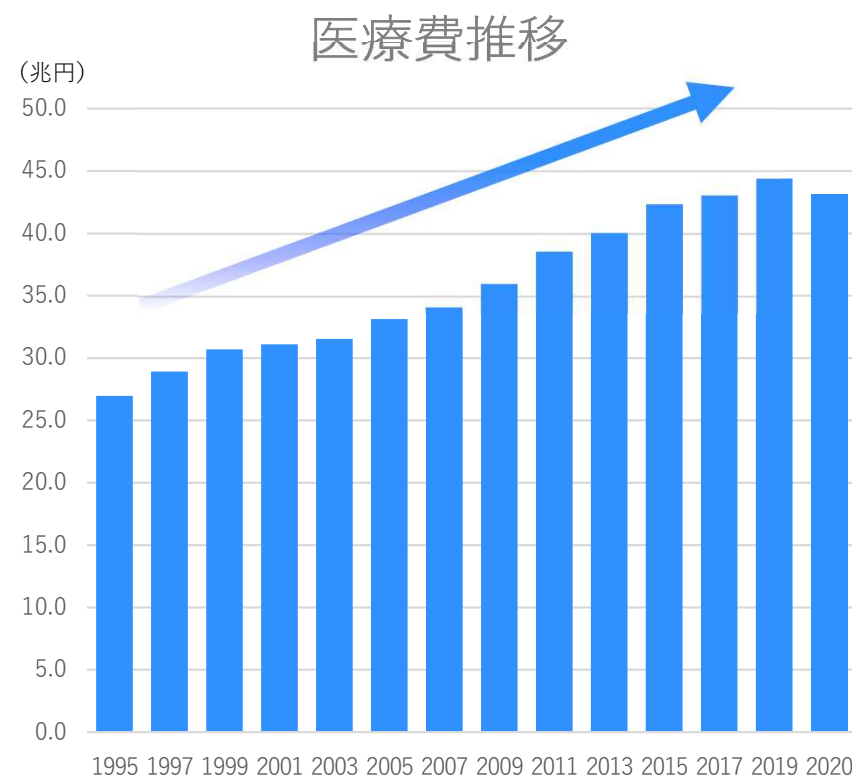
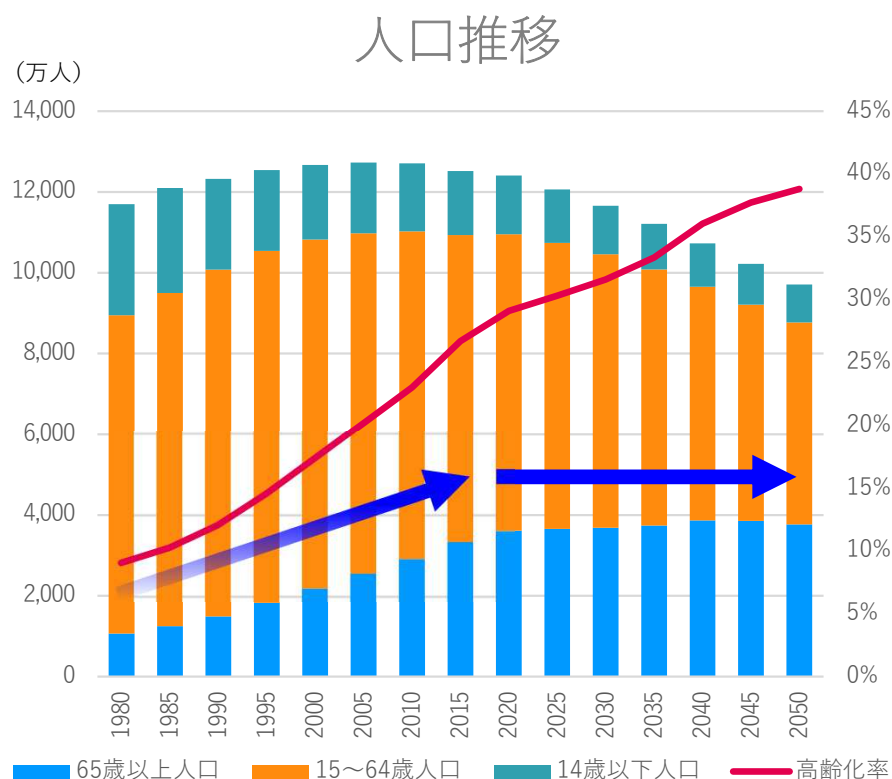
メディキットは間もなく**会社設立50周年**を迎えます。1973年の会社設立以降、これまで着実な成長を遂げ、売上高が約200億円に達するまでに至っておりますが、これは皆様方のご支援のお陰によるものであり、心より感謝申し上げます。

メディキットは、次なるステップとして**売上高300億円**を目標とし、より良い製品を医療現場に提供することを通じ、着実なビジネスの拡大に取り組んでまいります。



2. 事業環境（国内）

人口減少に加え、今後は高齢者人口も横ばいとなってくる見通しで、医療ニーズの伸びが鈍化してくると予想されます。また、高齢化による医療費の増加は、財政等の大きな負担となっており、効率的な医療材料提供に対するニーズは引き続き強まることが予想されます。

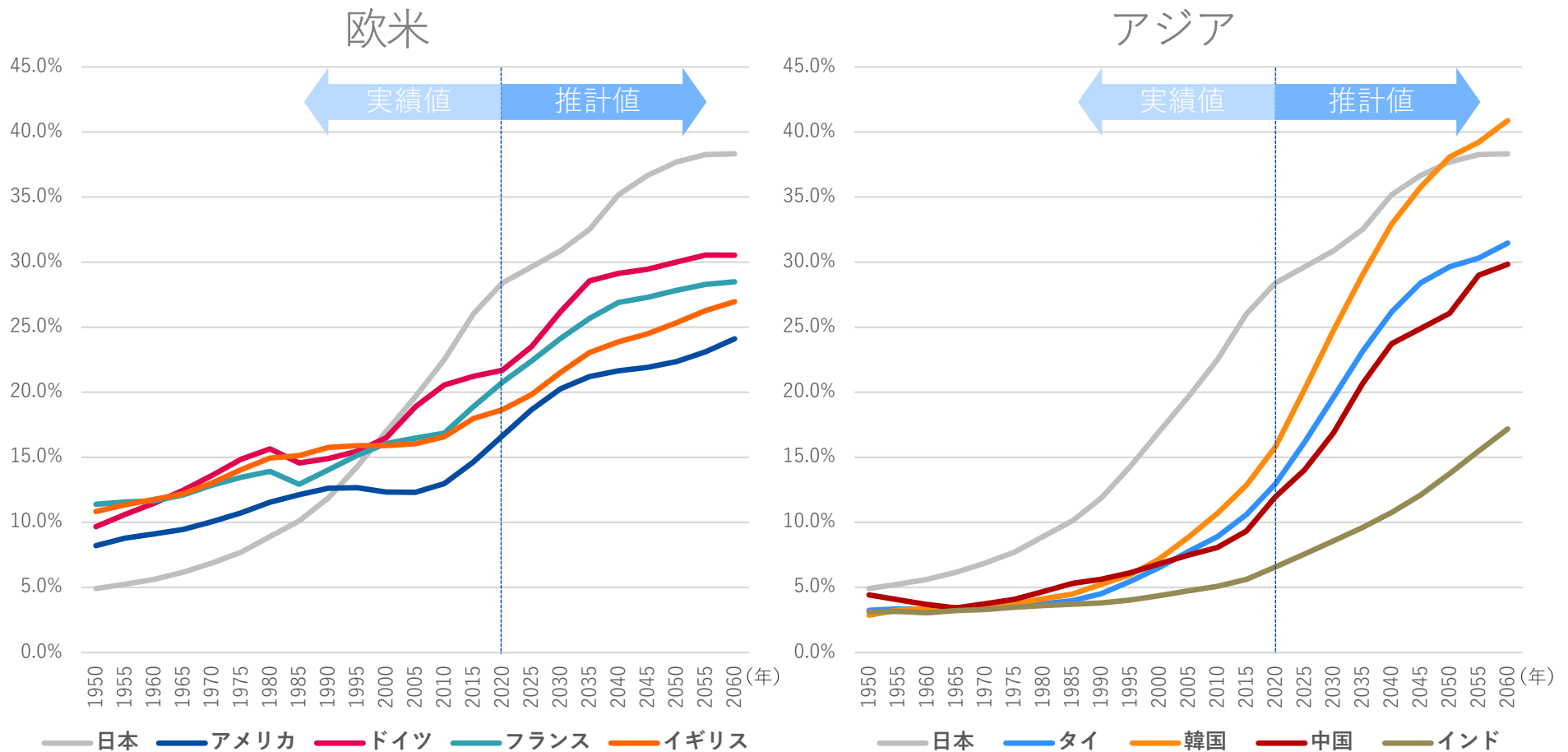


(出典) 2015年までは総務省「国勢調査」(年齢不詳人口を除く)、2020年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成24年1月推計)」(出生中位・死亡中位推計)

(出典) 「国民医療費」(厚生労働省) ※2019年の数値は実績見込み

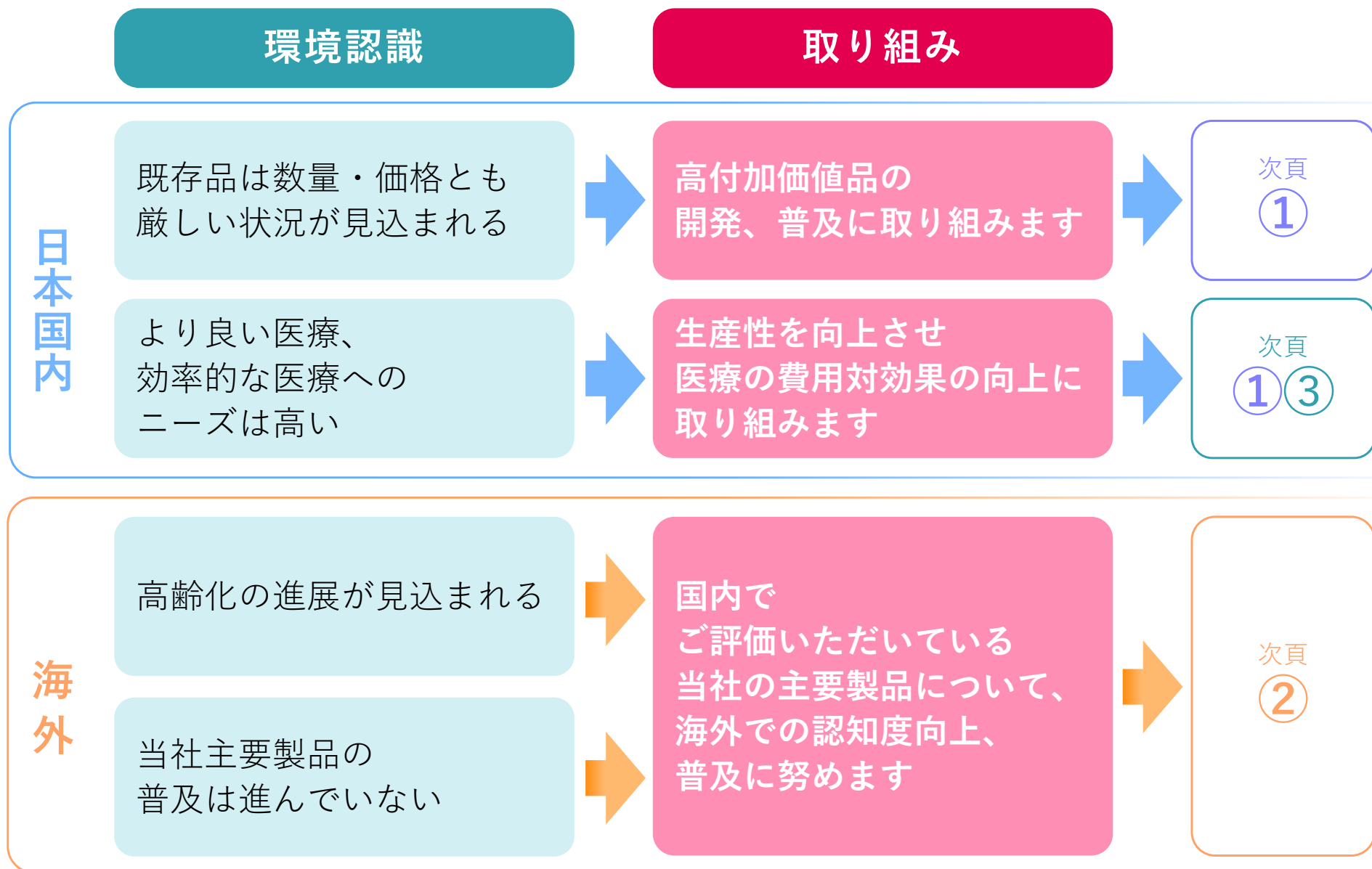
2. 事業環境（海外）

これまで高齢化が進行してきた先進地域はもとより、開発途上地域についても、高齢化が急速に進展すると見込まれております。



(資料) UN, World Population Prospects : The 2019 Revision
 ただし日本は、2015年までは総務省「国勢調査」、2020年は総務省「人口推計」（令和2年10月1日現在（平成27年国政調査を基準とする推計））
 2025年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成29年推計）」の出生中位・死亡中位仮定による推計結果による。

3. 基本戦略



3. 基本戦略

メディキットは、医療機器メーカーとして安全性をすべての土台としつつ、売上高および収益性の向上に取り組んでまいります。

- ① インターベンションに注力し、治療領域に特化した自社製品の開発を進めると共に、他社製品も含めより良い製品の提供に努めます。
- ② 海外展開は、欧米市場に加え、中国市場への比重を高めてまいります。
- ③ 生産においては効率性を更に高め、原価の低減に取り組みます。

新製品の
開発

成長性、収益性

- ・高付加価値品に注力
(インターベンション、治療分野など)
- ・海外事業の強化
(欧米に加え中国市場も)
- ・生産性の更なる向上
(生産効率の向上、グループ連携強化など)

生産力の
強化

安全性 (すべての土台)

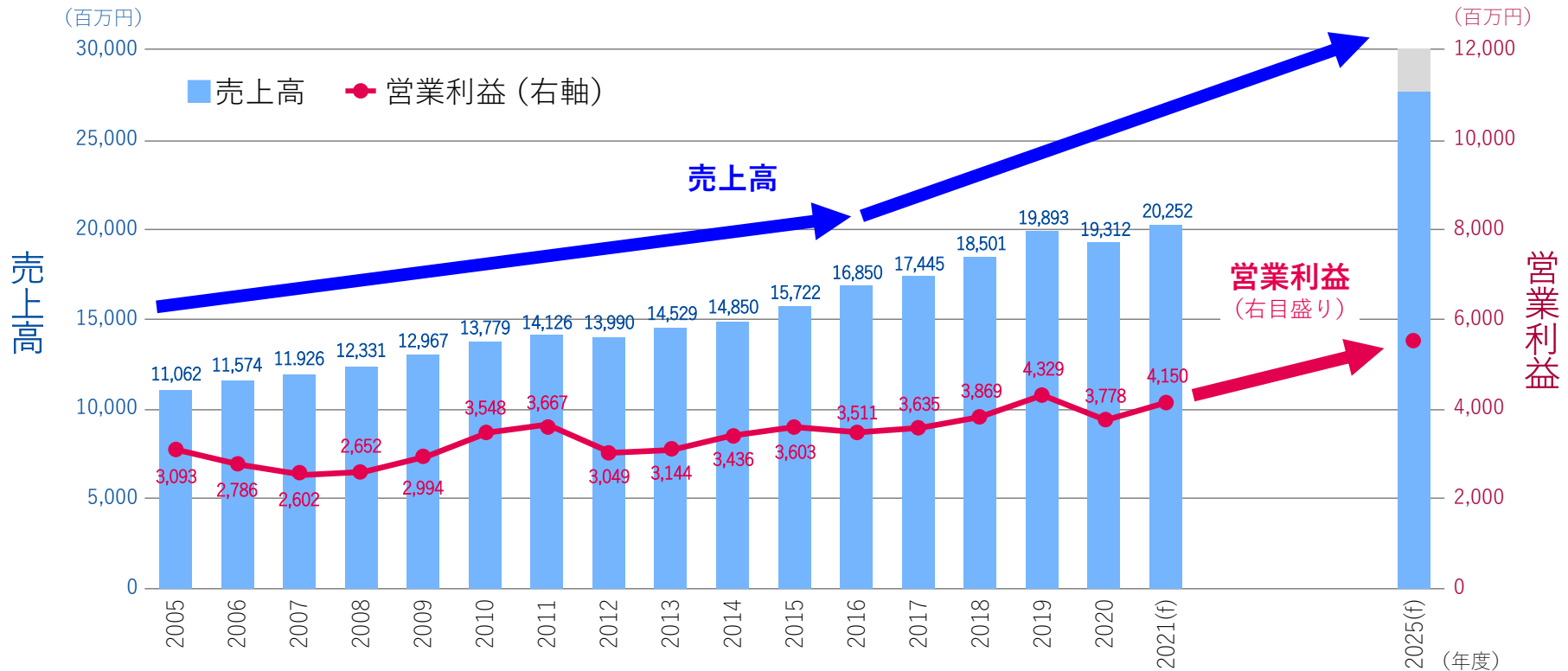
4. 中期計画、計画の概要

全社目標

営業利益率
20%程度

売上高成長率
CAGR 7~9.5%

売上高
270~300億円



4-1. 人工透析類の中期ビジョン

基盤となるProduct

既存製品



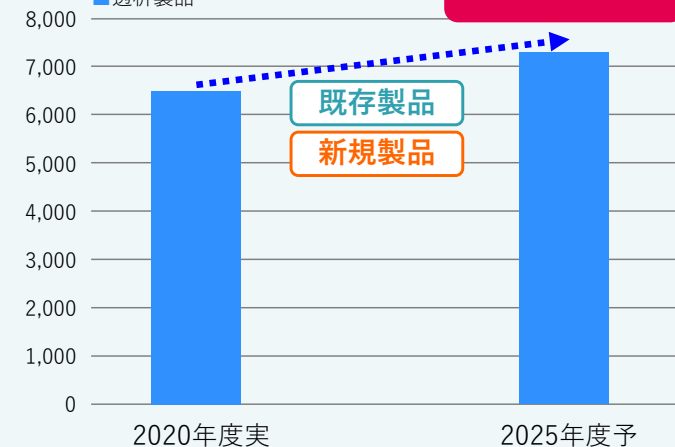
新規製品



(百万円)

■ 透析製品

CAGR 3%



成長戦略のStrategy

操作性と安全性を追求し、患者様の負担を軽減
 安全機構付き製品「**ハッピーキャスProFlex**」を2021年発売
 安全針マーケット拡大を追い風に更なる普及促進

速やかな止血効果が期待できる止血材「**キトスタット**」を販売
 医療スタッフの業務改善に貢献

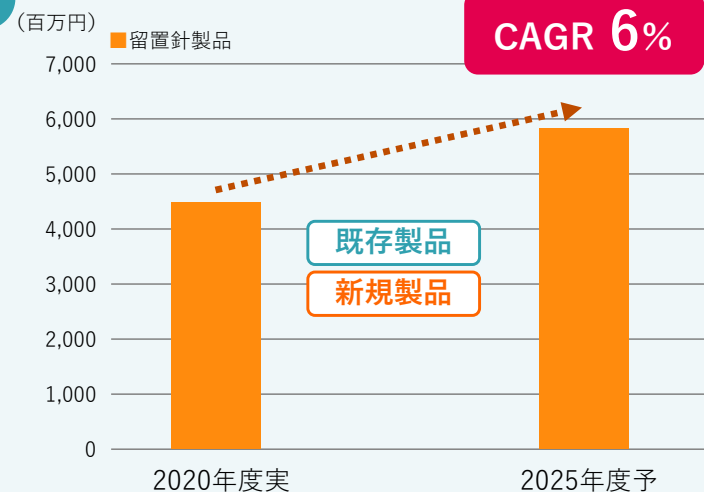
4-2. 静脈留置針類の中期ビジョン

基盤となるProduct

既存製品



新規製品



成長戦略のStrategy

止血弁内蔵による血液の漏れ防止機能、また針刺し防止機能付きの安全性を備えた新製品「**Supercath®7**」の更なる普及促進

感染対策に特化し、低侵襲静脈関連製品の取扱いにより、診療科への拡販

4-3. インターベンション類の中期ビジョン

基盤となるProduct

既存製品



新規製品



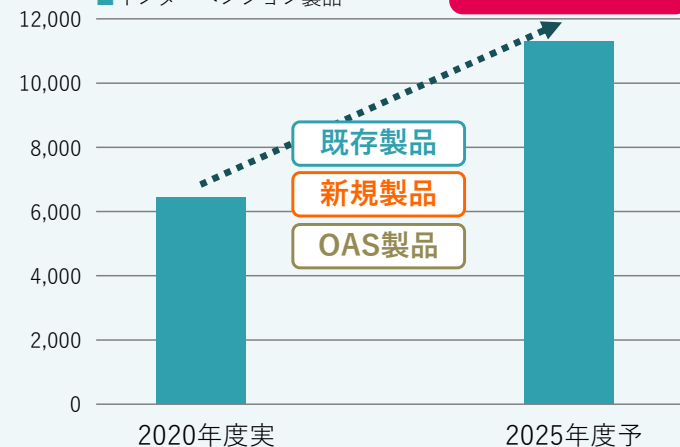
OAS製品



(百万円)

■ インターベンション製品

CAGR 12%



成長戦略のStrategy

既存事業の安定及び治療分野を中心とした製品の投入及び販売の促進

末梢動脈閉塞性疾患に対する治療用・脳血管内治療用の
ガイディングシースの市場浸透

「Diamondback360®」をベースにしたポートフォリオの拡充

OAS (Orbital Atherectomy System : 軌道回転式アテレクトミーシステム)

Diamondback360®について *冠動脈の石灰化病変を削り取るアテレクトミーデバイスです。

2021年10月末現在約350施設で約700名の医師が12,000例以上の高度石灰化病変を有する患者様に使用されています。
 今後は下肢用OASの上市も控えており、非常に大きなマーケットになると期待されています。



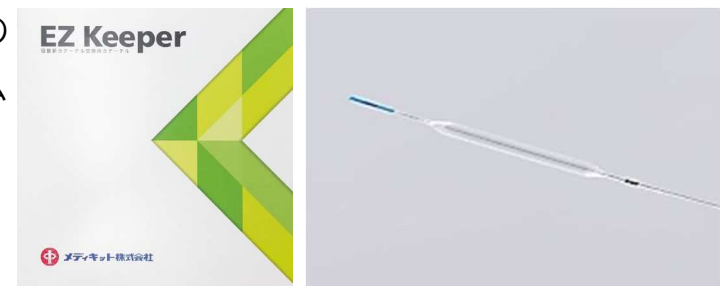
Webコンテンツを有効活用したプロモーション

Webコンテンツ制作会社（TCROSS）と協働しOAS専用サイトを立ち上げ、基本的情報から実際の治療方法（治療症例動画）を常にアップデートし、いつでも最新の情報を確認できる環境を整えながらOASの普及活動を行っています。



New Device

トラッピングバルーンは、OASを使用するほとんどの症例において使用されており、マーケットボリュームは年間約8万本と推定されます。EZ Keeperはユーザーフレンドリーな製品をコンセプトに開発され、2021年7月から販売を開始しています。



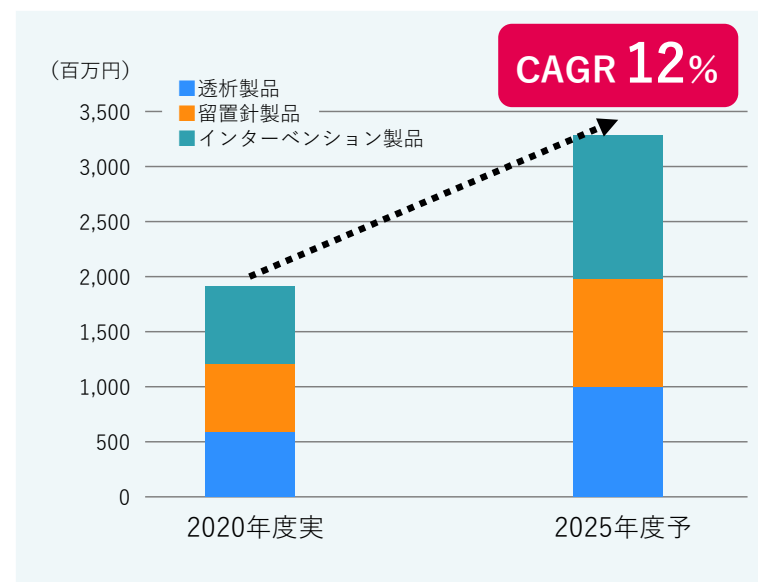
4-4. 海外事業部の中期ビジョン



2021年度孝感地区透析専用留置針学術交流会にて
当社透析針の製品説明する上海交通大学医学院附属
新華病院 呉看護師長



欧州で上市された
新型透析用カニューラ



成長戦略のStrategy

国ごとのきめ細かな情報収集と発信を通じた、
メディキットブランドの浸透

中国市場でのメディキット製品の拡販

米国輸液ビジネス領域での大型病院グループへのアプローチ

Medikit Europe において
欧州で人工透析類と静脈留置針類ビジネスの更なる強化、拡販

5. 財務戦略・配当政策

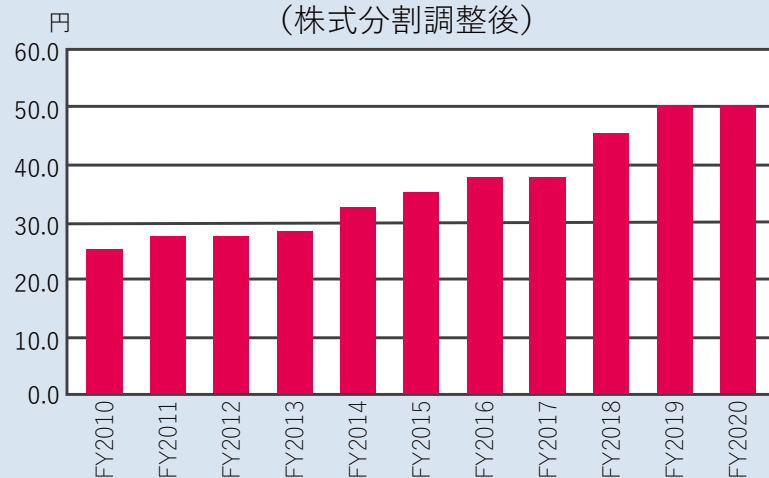
株主還元や企業価値向上に向けた取り組みを、
中期的な視点でバランスよく実施してまいります。

配当性向の引き上げ、
自己株式取得も検討

効果的な
設備投資の実施

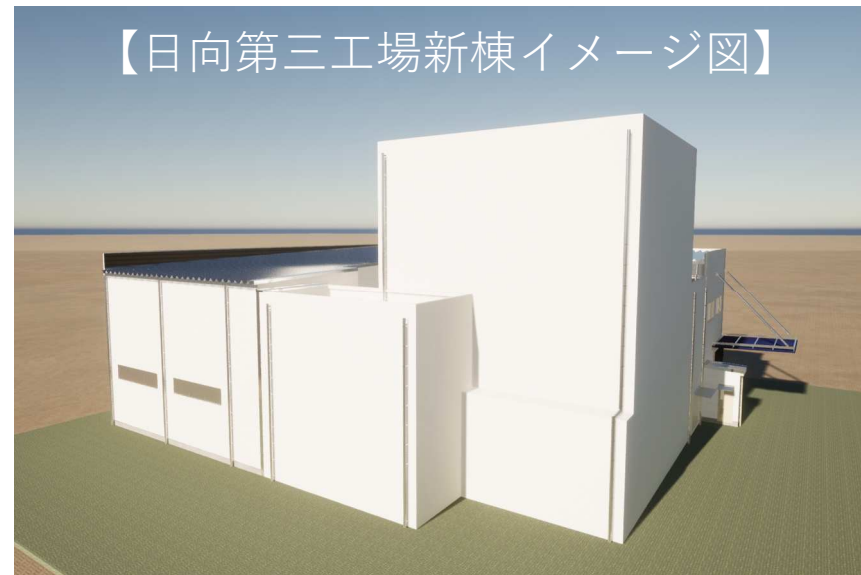
戦略オプションとして
M&Aも視野に

1株当たり配当金
(株式分割調整後)



株式分割：2012年10月1日付 1株⇒10株
2020年4月1日付 1株⇒2株

【日向第三工場新棟イメージ図】



稼働時期：2023年3月
用途：電子線滅菌施設

敷地面積：34,516.71㎡

V. サステナビリティ への取り組み



サステナビリティへの取り組み

当社は、医療機器メーカーとしての責任を果たすことを土台とし、社会の一員としての取り組みを行い、サステナビリティの実現を推進してまいります。

コミュニティ

- ▶ 地域文化活動への貢献
- ▶ 安心安全への取り組み

4 質の高い教育を
みんなに



11 住み続けられる
まちづくりを



環境

- ▶ CO₂削減への取り組み
- ▶ 省エネルギー活動

13 気候変動に
具体的な対策を



15 陸の豊かさも
守ろう



ガバナンス他

- ▶ D&Iの推進
- ▶ コーポレートガバナンスコードの取り組み強化

5 ジェンダー平等を
実現しよう



社会課題（医療機器メーカーとして）

- ▶ 安全性の確保、供給責任
- ▶ 医療ニーズへの貢献(低侵襲、感染症対策 他)
- ▶ 開発途上国医療への貢献

3 すべての人に
健康と福祉を



9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



社会課題への取り組み（医療機器メーカーとして）

■ 安心安全、そしてより良い医療への取り組み

- 製品の安全性を重視
- 低侵襲な医療機器の提供
- 医療従事者の安全性に配慮した製品の提供

■ 開発途上国への医療貢献（JICAプロジェクト）

- タイにおける当社透析針の使用方法トレーニング及び実証試験を2病院にて行いました。（右写真）
- ASEAN諸国（マレーシア、フィリピン、インドネシア、ベトナム、タイ）の透析医療従事者を招聘し、日本式透析医療技術の普及を促進しました。
- 上記の知見を基に今後、ASEANでの事業拡大を目指します。



Siriraj Hospital



Rajavithi Hospital

地域コミュニティへの参画

■ 地域文化活動促進への取り組み

- メディキット県民文化センター（宮崎県立芸術劇場ネーミングライツ）
- 教育活動への取り組み（日向工場および中島美術館の見学）

■ 災害対策

- 日向工場生産・避難棟（屋上は津波発生時の避難場所を想定）

 メディキット
 県民文化センター


中島美術館



環境負荷の軽減

■ 太陽光発電の取り組み

- 日向第二工場敷地にて太陽光発電を実施

■ メディキットさくらの森

- 創立40周年事業の一環として「メディキットさくらの森」を整備することで、森林の保全・育成に努め、森林の持つ公益的機能の発揮を促す活動を行っています。



ガバナンスの高度化 他

■ D & I の推進

- 女性社外取締役が就任
- 海外子会社 (M K E) にて女性が社長に就任

■ コーポレートガバナンスコードへの対応



将来情報に関するご注意

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、新型コロナウイルス感染症の収束時期や、内外主要市場の経済環境、為替相場の変動など様々な要因により、大きく変動する可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせします。

本情報及び資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行ってくださいますようお願い致します。

本資料を利用の結果、生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。



メディキット株式会社